

資料編

子どもの読書活動の推進に関する法律

(平成十三年十二月十二日)

(法律第百五十四号)

(目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

この法律は、公布の日から施行する。

子供の読書活動推進に関する有識者会議 論点まとめ ～全ての子供たちの読む喜びを育む読書活動の推進～

(令和4年12月)

目次

はじめに

第1 近年における子供の読書活動に関する状況等

I 家庭・地域・学校の取組状況について

II 子供の読書の状況等について

第2 基本の方針

I 不読率の低減*

II 多様な子供たちの読書機会の確保

III デジタル社会に対応した読書環境の整備

IV 子供の視点に立った読書活動の推進

第3 子供の読書活動の推進体制等

I 市町村の取組等

II 都道府県の取組等

III 国の取組等

第4 子供の読書活動の推進方策

I 共通事項

II 家庭

III 地域

IV 学校等

V 民間団体

おわりに

※ 1か月に本を1冊も読まない子どもの割合：

公益財団法人全国学校図書館協議会等が実施する「学校読書調査」に基づき、「5月1か月間に読んだ本の冊数が0冊」の児童生徒の割合を「不読率」としている。

子供の読書活動推進に関する有識者会議 論点まとめ（一部抜粋）

第2 基本的方針

I 不読率の低減

○前述のとおり、子供の不読率は、数値目標までの改善は図られていない。子供の読書活動の意義を踏まえれば、全ての子供たちが本に接することができるようにすることが重要である。

○不読率の改善に向け、学校図書館に関するオリエンテーション等の学校種間の移行段階に着目した取組、読書に興味のない子供も親しみやすい講座、体験活動等と連動した取組等の充実に努めることが考えられる。また、小学校1年生の不読率に就学前の読み聞かせの実施が影響を与えているとの指摘もあり、乳幼児期からの読み聞かせを推進することが重要である。

○高校生の不読率は、小学生、中学生に比して、高い状況が続いており、現行基本計画において、高校生の不読率の改善が主要な課題に位置付けられた。現行基本計画では、読書を行っていない高校生は、中学生までに読書習慣が形成されていない者と、高校生になって読書の関心度合いが低くなり本から遠ざかっている者に大別されると分析し、前者には発達段階に応じて読書習慣の形成を一層効果的に図り、後者には読書の関心度合いが上がるような取組を推進する必要があるとした。

○高校生の不読の状況については、電子書籍を利用した読書経験等、大人に近い部分もあり、大人の不読の分析やその対応との連続性を勘案することも重要である。子供だけに区切らず、大人も含めての読書活動の推進計画をつくる地方公共団体もある。

○高校生の不読率は、数値目標を達成してはいないが、一貫した上昇傾向にあるわけではない。こうした状況を踏まえ、現行基本計画の基本的な方針を維持し、乳幼児期から中学生までの読書習慣の形成を促すとともに、大人への過渡期にある高校生が読書の必要性を真に感じ、主体的に読書に興味・関心を持てるような取組、例えば、探究的な学習活動等に当たって、学校図書館や図書館の利活用を促進する取組を充実させていくこと等が考えられる。

（以下、略）

第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画の概要 (令和5年3月)

— 目次 —

はじめに

第1章 近年における子どもの読書活動に関する状況等

I 子どもの読書活動に関する取組の現状

II 子どもの読書活動を取り巻く情勢の変化

1 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律の制定

2 教育におけるデジタル化の進展

3 第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」の策定

III 子どもの読書活動の現状

第2章 基本的方針

I 不読率の低減

II 多様な子どもたちの読書機会の確保

III デジタル社会に対応した読書環境の整備

IV 子どもの視点に立った読書活動の推進

第3章 子どもの読書活動の推進体制等

I 市町村の取組等

II 都道府県の取組等

III 国の取組等

第4章 子どもの読書活動の推進方策

I 共通事項

1 連携・協力

2 人材育成

3 普及啓発

4 発達段階に応じた取組 . . . (後掲)

5 子どもの読書への関心を高める取組 . . . (後掲)

II 家庭

1 家庭の役割・取組

2 家庭の取組の促進等

III 地域

1 図書館の役割

2 図書館の取組

3 図書館における取組の促進等

IV 学校

1 幼稚園、保育所、認定こども園等

- 2 小学校、中学校、高等学校等
- V 民間団体
 - 1 民間団体の役割・取組
 - 2 民間団体の取組の促進等

子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（一部抜粋）

第4章 子どもの読書活動の推進方策

I 共通事項

- 1 連携・協力
- 2 人材育成
- 3 普及啓発
- 4 発達段階に応じた取組

生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を形成するためには、乳幼児期からの発達段階に応じた読書活動が行われることが重要である。読書に関する発達段階ごとの特徴として、例えば、以下①～④のような傾向があるとの指摘がある。※

※「子どもの読書活動推進に関する有識者会議論点まとめ」（平成30年3月）

①就学前（幼稚園、保育所、認定こども園等）の時期（おおむね6歳頃まで）

乳幼児期には、周りの大人から言葉を掛けてもらったり乳幼児なりの言葉を聞いてもらったりしながら言葉を次第に獲得するとともに、絵本や物語を読んでもらうこと等を通じて絵本や物語に興味を示すようになる。さらに様々な体験を通じてイメージや言葉を豊かにしながら、絵本や物語の世界を楽しむようになる。

②小学生の時期（おおむね6歳から12歳まで）

- ・低学年では、本の読み聞かせを聞くだけでなく、一人で本を読もうとするようになり、語彙の量が増え、文字で表された場面や情景をイメージするようになる。
- ・中学年になると、最後まで本を読み通すことができる子どもとそうでない子どもの違いが現れ始める。読み通すことができる子どもは、自分の考え方と比較して読むことができるようになるとともに、読む速度が上がり、多くの本を読むようになる。
- ・高学年では、本の選択ができ始め、その良さを味わうことができるようになり、好みの本の傾向が現れるとともに読書の幅が広がり始める一方で、この段階で発達がとどまったり、読書の幅が広がらなくなったりする者が出てくる場合がある。

③中学生の時期（おおむね12歳から15歳まで）

多読の傾向は減少し、共感したり感動したりできる本を選んで読むようになる。自己の将来について考え始めるようになり、読書を将来に役立てようとするようになる。

④高校生の時期（おおむね15歳から18歳まで）

読書の目的、資料の種類に応じて、適切に読むことができる水準に達し、知的興味に応じ、一層幅広く、多様な読書ができるようになる。

他方、子どもの発達是多様であり、個々の子どもの状況を十分に勘案した上で、乳幼児期から切れ目ない個別最適な読書活動の推進を目指す必要がある。

（以下、略）

5 子どもの読書への関心を高める取組

子どもの読書への関心を高めるために、多様な取組が行われている。

読書への関心を高める取組としては、乳幼児期から実施される「読み聞かせ」や「お話（ストーリーテリング）」、協働的な活動として、子ども同士での本等の紹介や話し合いを行う「読書会」、「書評合戦（ビブリオバトル）」「ペア読書」、「味見読書」、「まわし読み新聞」、ゲーム感覚で実施される「アニメーション」「本探しゲーム」等の取組が挙げられる。

また、子どもの視点に立った取組を実現する観点から、子どもが主体的に読書活動に取り組む図書委員、子ども司書等の活動を促すことも重要である。

読んだ本の書名等を記録できるよう、冊子を手渡したり、「読書通帳機」に印字するサービスを提供したりする取組がある。読書の記録によって、自分の読書傾向を把握したり、読んだ内容を再確認したりすることができ、読書活動への意欲が高められることが期待される。

より発展的な取組としては、映画等の映像作品と原作を比較しながら読んだり、自分が書き手となったり、「読書新聞」、「読書ポスター」や本の帯を作成したりする取組が挙げられる。こうした取組によって、より多様な子どもの関心を集めることも期待される。

さらに、既存の取組に、多様な子どもたちが参加できるように工夫することや、ICT を効果的に活用することも重要である。例えば、読み聞かせ等の取組に、手話を添えたり、手遊びや歌を交えたり、様々な言語を併用したりする。こうした活動を地域の図書館や学校で行う場合は、ボランティア人材の協力等も必要である。また、読書記録のためのアプリ等に協働的な活動を可能とする仕組みを付加し、読書活動に対する関心を高めたり、オンラインの読書会を開催し、外出の難しい保護者や子どもが参加しやすくなるよう工夫したりしている。

（以下、略）

【具体的な取組等について】**・読み聞かせ**

大人が子どもに絵本等を読んで聞かせること。乳幼児から行われ、子どもは読み聞かせを通じて、言葉を獲得するだけでなく、本への関心を高めることができる。家庭、学校、保育所、認定こども園、図書館等広く行われており、子どもたちが同世代や異年齢の子どもたちへ行う場合もある。

・お話（ストーリーテリング）

語り手が昔話や創作された物語を全て覚えて語り聞かせること。絵本の読み聞かせは絵が想像の助けとなるが、お話は耳からの言葉だけで想像を膨らませる。直接物語を聞くことで、語り手と聞き手が一体になって楽しむことができる。

・ブックトーク

本への興味が湧くような工夫を凝らしながら、ジャンルの異なる複数の本をテーマに沿って紹介する取組。様々なジャンルの本に触れることができる。

・読書会

数人で集まり、本の感想を話し合う取組。その場で同じ本を読む、事前に読んでくる、一冊の本を順番に読む等、様々な方法がある。この取組により、本の新たな魅力に気づき、より深い読書につなげることができる。

・書評合戦（ビブリオバトル）

発表者が読んで面白いと思った本を一人5分程度で紹介し、その発表に関する意見交換を2～3分程度行う。全ての発表が終了した後に、どの本が一番読みたくなったかを参加者の多数決で選ぶ取組。ゲーム感覚で楽しみながら本に関心を持つことができる。

・ピッチトーク

テーマを決めて、各自が読んだ本を、短く発表する取組。ビブリオバトルの形式を取っても良い。

・ **ペア読書**

二人で読書を行うものであり、家族や他の学年、クラス等様々な単位で一冊の本を読み、感想や意見を交わす取組。読む力に差がある場合も相手を意識し、本を共有することにつなげることができる。感想を手紙等の形で相手に伝える方法がとられる場合もある。

・ **味見読書**

グループになり、3～5分間と決められた時間で順番に5～10冊程度の本を全て試し読みした後で、一番読みたくなった本を紹介し合う取組。

・ **ブッククラブ**

同じ本をみんなで少しずつ、数週間かけて読み、お互いに交流していく取組。

・ **リテラチャー・サークル**

読みたい本ごとに3～5人のグループになり、何回かに分けて読み、話し合う取組。「思い出し屋」、「イラスト屋」、「質問屋」、「だんらく屋」、「ことば屋」等、役割を分担して読む方法もある。

・ **アニメーション**

読書のアニメーションとは、子どもたちの参加により行われる読書指導の一つ。読書の楽しさを伝え自主的に読む力を引き出すために行われる。ゲームや著者訪問等、様々な形で行われる。

・ **本探しゲーム**

お題を出して、そのテーマにあった本を探していく取組。ゲーム感覚で楽しみながら、思い掛けない本と出会うことができる。

・ **図書委員、読書リーダー等の読書推進活動**

子どもが図書館や読書活動について学び、読書のきっかけ作りになるような子ども向けの企画を実施する取組。読書リーダーは「子ども司書」、「読書コンシェルジュ」、「読書ソムリエ」等の名称でも呼ばれる。

・子ども同士の意見交換を通じて、一冊の本を「〇〇賞」として選ぶ取組

参加者が複数の同じ本を読み、評価の基準も含めて議論を行った上で、一冊のお薦め本を決める取組。複数の本を読み込み、共通の本について自身の考えで話し合うことで、自分と異なる視点を知り、自身の幅を広げることにつながる。

・読書新聞や読書ポスター、本の帯やPOPの作成

読後の感想や本の紹介等を、新聞形式やポスター形式、カード形式のPOPや本の帯にまとめる取組。読書活動を表現活動へと発展させるものでもある。作成したものを展示したり、コンテストを行ったりする例もある。

・自分も書き手となる

自作の小説を書き、お互いに読み合い、工夫したところや、作品に対する思い等を伝えたり、友達の作品へ感想（ファンレター）を書いたりする等、互いに交流する取組。自分が書き手になることで、読書への機会や、プロの作品へのリスペクトへつなげていく。電子化すると、一度に多くの子どもが読むことが可能になる。

・映画等と原作の比較

原作本を読みながら映画（ドラマ）を鑑賞する等、映像作品と比較しながら本を読む取組。どちらが先でも、章ごとに区切ってもよい。

・まわし読み新聞

みんなで新聞を持ち寄り、気になる記事や、面白い記事を一人1件ずつ切り抜き、なぜその記事を選んだかを発表する。その後、みんなで今日のトップ記事を決め、上から順番に記事を貼っていき、最後に編集後記を付けて完成。新聞の記事に親しみ、じっくり読むことができる。

・読書の記録

読んだ本の書名等を記録できるよう、冊子等を手渡したり、「読書通帳機」で記録を印字できるようにしたりする取組。読書の記録によって、自分の読書傾向を把握したり、読んだ内容を改めて思い出したりすることができる。読書記録のためのアプリ等は、協働的な活動を可能とする仕組みを付加することで、多様な子どもの関心を集められる可能性もある。なお、読書の記録については、プライバシーの保護に、十分な配慮が必要である。

第3次計画期間における取組・成果・課題一覧

1 家庭・地域での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(1) 家庭における読書活動の推進

取 組	成 果	課 題
<p>○「親子おはなし会」の充実（所沢図書館・保育園）</p>	<p>○市立図書館と保育幼稚園課・保育園が連携して「親子おはなし会」を開催した。（所沢図書館）</p> <p>【開催実績】</p> <p>令和元年度 8館7園 100回 (のべ1,413人)</p> <p>令和2年度 1館0園 3回 (のべ28人)</p> <p>令和3年度 6館3園 30回 (のべ254人)</p> <p>令和4年度 8館6園 100回 (のべ1,063人)</p> <p>保育士のほかにも、ボランティア、児童館職員などに協力いただいた。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、実施回数が減少したが、できる限り中止にせず、実施し、実施回数はコロナ前同様に戻すことができた。</p> <p>○こども支援センター（子育て支援）への出張おはなし会を毎月1回開催した。（所沢図書館）</p> <p>【開催実績】</p> <p>令和元年度 11回</p> <p>令和2年度 3回</p> <p>令和3年度 11回</p> <p>令和4年度 12回</p>	<p>○実施回数は増加しているものの、参加者数が減少しているため、さらなる家庭での読書活動促進に向けた事業を検討する必要がある。</p>

取 組	成 果	課 題
<p>○乳幼児健康診査や子育て講座等における啓発（保健センター・公民館・保育園・幼稚園・児童館）</p>	<p>○令和元年度まで健康診査待合で絵本の設置・紹介をした。令和2年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響のため待合において絵本の設置を行っていない。（保健センター）</p> <p>○3歳児健康診査や幼児グループ等の事業でエプロンシアター・紙芝居を実施した。令和2年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響で、3歳児健康診査時におけるエプロンシアターが中止。幼児グループでは令和2年度中止。（保健センター）</p> <p>○子育て学級・子育てサロン等の事業で、読み聞かせについての講座を実施した。（公民館）</p> <p>○地域の方を招いたあそぼう会・育児教室等で、読み聞かせや絵本の紹介を実施した。（保育園）</p> <p>○令和元年度、3年度、4年度に、所沢図書館の司書による保護者向けの読み聞かせ講習会を実施した。（市立幼稚園）</p> <p>○乳幼児向け行事等で、読み聞かせを実施した。（児童館）</p>	<p>○育児教室などの状況によって、必ずしも絵本を読み聞かせられないこともある。</p> <p>○週末に絵本を読んでもらっていない家庭もあるので、絵本がどんなに心をはぐくんでくれるかということを保護者に伝えていく必要がある。</p> <p>○職員の技術を向上し、おはなし会や読み聞かせの充実・周知を図る必要がある。</p> <p>○新刊図書購入予算を確保し、図書貸出の周知や推奨する本の充実を図る必要がある。</p>
<p>○子どもの読書に関する相談サービス（所沢図書館）</p>	<p>○全館で季節の本の展示や特集展示を実施した。また、読書に関する相談やレファレンス等に常時対応した。（所沢図書館）</p>	<p>○職員のスキルアップを図り、さらに相談業務を充実させる必要がある。</p>

取 組	成 果	課 題
○「家読(うちどく)」の推奨 (学 校 教 育 課・小中学校)	○毎月23日を「うちどくの日」として学校への啓発を行い、読書活動のさらなる充実を図った。 (学校教育課・小中学校)	○「うちどくの日」を有効的に活用し、学校や家庭と連携を図りながら、「うちどく」に主体的に取り組む子どもを育成する必要がある。

1 家庭・地域での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(2) 地域における読書機会の提供・充実

取 組	成 果	課 題
○児童館における読書機会の提供・充実 (児童館)	○図書室を設置し、図書の自由閲覧や貸出を実施した。(児童館) ○おはなし会、読み聞かせ、紙芝居、おはなしタイム、パネルシアター、科学教室等の行事を実施した。(児童館)	○図書の修理や補充、推奨する本選びと周知、読み聞かせの環境整備と周知、一般来館者への周知、読書のきっかけ作り、貸出期限の超過や未返却図書の防止が必要。
○公民館における読書機会の提供・充実 (公民館)	○地域文庫等との連携により、おはなし会を実施した。(公民館) ○地域文庫等による貸出を実施した。(公民館)	○乳幼児とその保護者に特化した講座ばかりになってしまっているため、今後は幅広い層に読書機会を提供できるような事業の開設が必要である。

取組	成果	課題												
<p>○放課後における読書機会の提供・充実（学校教育課・小学校・児童館・所沢図書館）</p>	<p>○図書館からのおはなし会通信や公民館からの文庫だよりを掲示したことで、それらを見た児童が放課後、図書館や公民館に足を運ぶようになった。（小学校）</p> <p>○小学生向けおはなし会、読み聞かせ、紙芝居等の行事を実施した。（児童館）</p> <p>○市立図書館の団体貸出を活用し、図書の貸出や読書時間の設定をした。（児童館）</p> <p>○児童館・児童クラブ等への団体貸出を実施した。（所沢図書館）</p> <p>【登録・貸出実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>35団体</td> <td>6,128冊</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>25団体</td> <td>2,826冊</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>29団体</td> <td>3,187冊</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>27団体</td> <td>4,688冊</td> </tr> </table> <p>○令和元年度、新所沢分館職員による北小学校ほうかごところへの出張おはなし会を5回実施した。（所沢図書館）</p>	令和元年度	35団体	6,128冊	令和2年度	25団体	2,826冊	令和3年度	29団体	3,187冊	令和4年度	27団体	4,688冊	<p>○おはなし会通信や文庫だよりを目にしていない児童には、図書館や公民館での取組が伝わりきらなかった。</p> <p>○蔵書の充実、一般来館者に向けた図書活動の充実、本を手取るきっかけ作り、貸出期限超過や未返却図書の防止が必要である。</p> <p>○放課後における読書機会の提供を充実させるため、さらなる利用促進の方法を検討する必要がある。</p>
令和元年度	35団体	6,128冊												
令和2年度	25団体	2,826冊												
令和3年度	29団体	3,187冊												
令和4年度	27団体	4,688冊												

1 家庭・地域での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(3) 身近に本のある環境づくり

取組	成果	課題
<p>○子どもの本のコーナーの充実（保育園・幼稚園・児童館・こども支援課）</p>	<p>○絵本コーナーを設置して、自由に貸出できるようにしている。（保育園）</p> <p>○絵本の購入や、リサイクル図書の有効活用により、蔵書を増やした。（市立幼稚園）</p> <p>○壁面装飾やおすすめの本のディスプレイにより魅力的な図書室作りに努めた。（市立幼稚園）</p> <p>○各クラスの本の充実のために蔵書の管理や新刊図書の購入、リサイクル図書の活用を行った。（私立幼稚園）</p> <p>○本棚の整理整頓に努めた。（児童館）</p> <p>○子どもたちによるおすすめ本の紹介を行った。（児童館）</p> <p>○市立図書館の団体貸出や寄贈図書を活用した。（児童館）</p> <p>○市立図書館のリサイクル本や課内寄贈により蔵書を増やし、蔵書数を確保した。（こども支援課）</p> <p>【蔵書実績】 令和元年度 154冊（図書館リサイクル本・寄贈5冊増） 令和2年度 106冊（図書館リサイクル本・青少年課より寄贈された本を含む） 令和3年度 待合スペースの児童書は新型コロナウイルス感染症対策のため、撤去した。</p> <p>○読書推進ポスターの掲示、リーフレットの設置を行った。（こども支援課）</p>	<p>○絵本を借りる家庭が偏っている。</p> <p>○子どもが「読んでみたい」と思えるよう、絵本の配置を工夫する必要がある。</p> <p>○本の充実がなかなか進んでいない。</p> <p>○予算を確保し、新刊図書を充実する必要がある。</p> <p>○おすすめ本等、来館者が興味を持つコーナー作りにより、図書室の環境整備をする必要がある。</p> <p>○市立図書館のリサイクル本や課内寄贈本を活用し、今後も蔵書を増やす必要がある。</p>

1 家庭・地域での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(3) 身近に本のある環境づくり

取組	成果	課題
<p>○地域団体への支援（所沢図書館・公民館）</p> <p>○「ところっこ親子ふれあい絵本事業」の実施（こども支援課・健康づくり支援課・所沢図書館）</p>	<p>○公民館や地域団体等への団体貸出を実施した。（所沢図書館）</p> <p>○地域文庫等に、おはなし会や貸出等の活動場所を提供した。（公民館）</p> <p>○1歳6か月児健康診査会場で絵本の読み聞かせを行い、絵本の引換チケットを配布した。配布したチケットは、後日、図書館や地域の子育て支援施設で対象の絵本2冊から1冊選んで交換ができる。</p> <p>※令和2年度は、4か月児健康診査が対象だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で4か月児健康診査が集団検診ではなく、医療機関での個別検診へ移行したため、令和3年度から対象を1歳6か月児健康診査へ変更。このため、対象の絵本も変更。</p> <p>【読み聞かせ実績】</p> <p>令和2年度 中止（新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため）</p> <p>令和3年度 799名 （通常時はボランティアが行い、まん延防止等重点措置期間は職員だけで対応）</p> <p>令和4年度 1,149名（ボランティアによる読み聞かせが実施できた）</p> <p>【絵本交換数】</p> <p>令和2年度 823冊（4か月児健康診査対象の絵本）</p> <p>令和3年度 582冊（4か月児対象227冊＋1歳6か月児対象355冊）</p> <p>令和4年度 765冊（4か月児対象31冊＋1歳6か月児対象734冊）</p> <p>【チケット配布数】</p> <p>令和2年度 2,470枚（4か月児健康診査対</p>	<p>○地域団体等への団体貸出について、さらなる利用促進の方法を検討する必要がある。</p> <p>○絵本の交換率を上げることが課題である。</p>

	象) 令和3年度 1,666枚(1歳6か月児健康診 査対象) 令和4年度 1,977枚(1歳6か月児健康診 査対象)	
--	--	--

1 家庭・地域での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(1) 生涯学習施設・保健施設等との連携

取 組	成 果	課 題
<p>○家庭教育学級・子育て講座・出前講座等への協力 (所沢図書館・社会教育課・公民館・生涯学習推進センター)</p>	<p>○令和元年度、家庭教育学級代表者会議に職員を派遣して、図書館事業についてPRを行った。(所沢図書館)</p> <p>○公民館の子育て講座に講師として職員を派遣した。(所沢図書館)</p> <p>【派遣実績】</p> <p>令和元年度 15回 令和2年度 2回 令和3年度 10回 令和4年度 10回</p> <p>○リーフレットの配布・活用 乳幼児健康診査等で配布するためのリーフレットを保健センターに提供した。(所沢図書館)</p>	<p>○家庭教育学級・子育て講座・出前講座等に職員を派遣するサービスの利用拡大を図るため、今後さらにPRしていく必要がある。</p>

1 家庭・地域での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(1) 生涯学習施設・保健施設等との連携

取組	成果	課題
<p>○リーフレットの配布・活用（所沢図書館・保健センター・こども支援課）</p>	<p>○乳児健診等で配布するためのリーフレットを保健センターに提供した。（所沢図書館）</p> <p>○市内医療機関の待合室に置くためのリーフレットを配布した。（所沢図書館）</p> <p>○こども支援センター（子育て支援）と連携し、リーフレットを配置した。（所沢図書館）</p> <p>○4か月児健康診査で「図書館利用案内」、母親学級で「赤ちゃんにえほんを」を配布し、保護者への周知を行った。（保健センター）</p> <p>○母親学級で絵本の読み聞かせを実施した。（保健センター）</p> <p>○乳幼児健康診査等全戸訪問の際に「図書館利用案内」を配布した。（保健センター）</p>	<p>○配布場所・機会の拡大について検討する必要がある。</p>

1 家庭・地域での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(2) 地域団体・ボランティア等との連携

取組	成果	課題
<p>○地域団体・ボランティアのネットワーク構築（所沢図書館・公民館・小中学校・社会教育課）</p>	<p>○所沢市文庫・親子読書会連絡会総会・定例会（6回）を開催し、地域文庫やボランティア団体間の交流を図った。（所沢図書館）</p> <p>○地域ボランティア、保育園職員、公民館職員の連携により、おはなし会、子育て学級を開催した。（公民館）</p> <p>○読み聞かせボランティアによる読み聞かせを実施した。（小学校）</p> <p>○図書整備ボランティアによる図書室の環境整備を行った。（小学校）</p> <p>○ボランティアとの意見交換の場を設けた。（小学校）</p> <p>○公民館においてさまざまな地域団体・ボランティアの協力により「おはなしのひろば」を開催した。（社会教育課）</p> <p>【開催場所】 令和元年度：新所沢まちづくりセンター 令和2年度：新型コロナウイルスの影響により開催中止 令和3年度：三ヶ島まちづくりセンター 令和4年度：柳瀬まちづくりセンター</p>	<p>○関係機関と協力して、地域団体・ボランティア等のネットワークを充実させる必要がある。</p> <p>○ボランティアとの打ち合わせ時間の確保、ボランティアの人数確保が難しかった。</p> <p>○「おはなしのひろば」参加者の低年齢化が進んでいる。参加者の幅を広げるため、小学校中学年以上に向けたアプローチを考える必要がある。</p>

1 家庭・地域での推進

Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

(1) 読書活動の啓発・広報

取組	成果	課題
○子どもの読書活動に関する広報の充実 (公民館・児童館・幼稚園・所沢図書館)	○図書館が発行したリーフレットを配布・掲示した。(市立幼稚園・公民館・児童館)	

1 家庭・地域での推進

Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

(1) 読書活動の啓発・広報

取組	成果	課題
○講演会・講座の開催（公民館）	○子育て講座・講演会を開催した。（公民館）	

2 保育園・幼稚園での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(1) 保育園・幼稚園における読書機会の提供・充実

取組	成果	課題
○保育園・幼稚園における読書の習慣化への取組（保育園・幼稚園）	<p>○団体貸出を利用し、絵本をさらに充実させたり、初めての本・大型絵本と出会ったりすることができた。（保育園）</p> <p>○日々の活動の中で子どもたちと一緒に図書館へ出かけ、新しい絵本との出会いを楽しんだ。（保育園）</p> <p>○保育の中で、保育者による読み聞かせを毎日、実施した。（市立幼稚園）</p> <p>○毎週金曜日、2冊。夏休み前に5冊。絵本を自分で選び貸出を行う。（市立幼稚園）</p> <p>○クラスの絵本棚に季節の絵本、興味あるものの図鑑などを置き、子どもたちがタイミング良く見られるようにした。（市立幼稚園）</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響のため、団体貸出を中止する園もあった。また、幼児クラスの活動として図書館に行くことができなかった。感染症対策が緩和される中、何ができるか。</p> <p>○子どもたちの興味に合わせた本選び（行事・自然・動植物・ルール等）に努める。</p> <p>○読んでみたいと思える絵本の配置。環境作り。</p>

(2) 身近に本のある環境づくり

取組	成果	課題
○子どもの本のコーナーの充実（保育園・幼稚園）	<p>○絵本コーナーを設置し、季節で絵本を入れ替えながらどのクラスの子どもも楽しみな場所として使用した。（保育園）</p> <p>○絵本コーナーで、1日1冊その日ピックアップした絵本を展示した。（保育園）</p> <p>○乳児でも手に取りやすいような絵本の並べ方・場所の工夫をした。（保育園）</p> <p>○傷んだ本は子どもの前で話しかけながら直し、本の扱い方や大切さを伝えた。（保育園）</p> <p>○絵本貸し出しに向けての取組・図書室の整備</p>	<p>○補強や修理を丁寧に行いながら、古いものは順次取り換える。</p> <p>○家庭と連携をも</p>

	<p>を行っている。本の一括購入の継続。お話会実現への準備を進めている。(私立幼稚園)</p> <p>○親しみのある壁面装飾や子ども達が興味のある絵本のポスターの掲示をしたり、本棚にお勧め絵本をディスプレイしたりして、魅力的な図書館作りに努めた。(市立幼稚園)</p> <p>○子どもたちが興味のある絵本や季節や動植物の絵本、定期購読絵本を購入。月4冊程度。(市立幼稚園)</p>	<p>って図書に関する興味を持ってもらえるように継続的に取り組む。</p> <p>○絵本が古くなったり傷んだりしているので、定期的な絵本のメンテナンスが必要。</p> <p>○子どもの目線にも立ち、興味ある事、知りたい事などに保育者が敏感になり、充実した絵本購入に生かせるようにする。</p>
--	--	--

2 保育園・幼稚園での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(1) 子どもの読書に関わる人材の育成

取組	成果	課題
<p>○保育士等の資質向上（保育園・幼稚園・児童館・保健センター）</p>	<p>○各園・各クラスで子どもの発達や季節に合った本を話し合って選んだ。（保育園）</p> <p>○図書委員会を作り、家庭にむけて図書だよりの配布、絵本選定や修理、管理などを率先して行った。（保育園）</p> <p>○子どもの読書活動推進連絡会に引き続き参加し、得た意見を取り入れていく。（私立幼稚園・児童館）</p> <p>○「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」ボランティア研修を開催した。（保健センター）</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響のため、園内で絵本への理解を深める時間がとりづらかった。</p>

2 保育園・幼稚園での推進

Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

(1) 読書活動の啓発・広報

取組	成果	課題
<p>○子どもの読書活動に関する広報の充実 (保育園・幼稚園)</p>	<p>○遊ぼう会、公園遊ぼう会、育児教室で親子にむけての読み聞かせ、絵本紹介、絵本の良さや大切さを伝えた。(保育園)</p> <p>○保育者体験に参加した保護者に読み聞かせを体験してもらい、絵本に触れる機会を設けた。(保育園)</p> <p>○育児教室の御案内時に、絵本紹介のおたよりを同封して郵送した。(保育園)</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響の為、園内のみならず地域向けの活動にも制限があった。</p>

3 学校での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(1) 学校における読書機会の提供・充実

取組	成果	課題
<p>○小中学校における読書の習慣化への取組（小中学校）</p>	<p>○読書指導の指導計画の改善を図り、朝読書、読みきかせ、読書目標の設定、ブックトーク、ビブリオバトルなど様々な本に触れる機会を設けることや、図書委員等の子どもたちが主体的に活動する機会などを通して、読書活動のきっかけづくり、習慣化に取り組んだ。</p> <p>（小学校）</p> <p>令和元年度～令和4年度における朝読書・ボランティアの読み聞かせについては週 1、2 回実施した。</p> <p>※読み聞かせについては、コロナ禍により令和2年度から中止になったところが多いが、学校司書や委員会による読み聞かせ、アニメーション、ビデオ放送による読み聞かせなどを実施したところも多い。</p> <p>○各教科において、学校図書館の機能を計画的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を図るとともに、児童生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させた。</p> <p>（小学校）</p> <p>○朝読書により読書習慣が定着し、落ち着いた雰囲気づくりができています。（中学校）</p>	<p>○業間休み等は体力向上の観点から外へ出て体を動かすのが決まりとなっており、図書の貸出冊数が伸びない。特に高学年の本の貸出数が少ない。</p> <p>○コロナ禍において日課が変更され、朝読書の時間を取れない学校があった。</p> <p>○各教科において活用できる図書を学校司書や教員間で周知・連携させていく必要がある。</p> <p>○巡回図書や団体貸し出しの年間計画を作成して教員に周知し、市立図書館との連携を密にしていく必要がある。</p>

<p>○高等学校における読書の習慣化への取組（高等学校）</p>	<p>○読み聞かせ等を実施し、本に触れる機会を設けた。（中学校）</p> <p>○学校図書館や学級文庫の充実を図った。（小中学校）</p> <p>○学力向上推進事業「所沢市学び創造アクティブPLUS」において家読の推進を位置付けて取り組んだ。 主な取組として、市内の全児童生徒を対象とし、11月から12月のうち5日間においてウィークデイチャレンジを行った。チャレンジシートの1項目を「うちどく」とし、読書の習慣化のきっかけづくりとした。（学校教育課）</p> <p>○ビブリオバトル、こわいおはなし会、朗読会等のイベントの開催や、図書委員による文化祭でのおすすめ本の紹介やPOPの作成、読書案内や便り等の広報物の発行により、読書活動のきっかけづくりや習慣化への取組を行った。（高等学校）</p> <p>○図書委員が外部のコンクールへ参加した。 令和5年度 聖学院大学ビブリオバトル 優勝 令和5年度 彩の国高校生ビブリオバトル 準優勝（高等学校）</p> <p>○図書委員の交流会に参加し、情報交換を行った。（高等学校）</p>	<p>○学校司書が専属で勤務できることが望ましい。</p> <p>○ウィークデイチャレンジ期間以外にも日常的に読書に親しむ子どもを育成する必要がある。</p> <p>○教科学習や部活動に時間を取られ余裕がない生徒にどのように図書館や本に興味を持ってもらうかが課題である。</p>
----------------------------------	--	---

3 学校での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(2) 身近に本のある環境づくり

取組	成果	課題
<p>○学級文庫・読書スペース・図書コーナー等の充実 (小中学校)</p>	<p>○新刊図書の購入や、市立図書館のリサイクル本・地域の方からの寄贈本の活用により、蔵書を充実させることができた。(小学校)</p> <p>○新着図書、季節や世のなかの話題等の特集コーナー、名作コーナー等の設置やおすすめ本の掲示を行った。(中学校)</p> <p>○図書委員による掲示物の装飾展示や、書架の飾りつけ、おすすめ本のポップ作成・掲示を行った。(中学校)</p> <p>○学級内に朝読書用図書や学級文庫を設置した。また、学年で工夫してロビーに図書を置く等の工夫をした。(小中学校)</p>	<p>○図書の探し方がわからない児童が多くみられるため、分類法の指導が必要。</p> <p>○中学生の興味を惹く排架の工夫や、朝読書用の図書の入れ替えが必要。また、古い本が多いので、できるだけきれいな本に入れ替えることが必要。</p>

3 学校での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(3) 学校図書館の機能充実

取組	成果	課題
<p>○子どもの本の選定・収集の充実（小中学校・教育総務課）</p>	<p>○本の選定会を実施し、各学年の希望の本を購入できた。（小学校）</p> <p>○各教科の内容にあった調べ学習用の本を購入・活用できた。（小学校）</p> <p>○家庭からの寄贈本や市立図書館のリサイクル本を活用し、蔵書を充実した。（小学校）</p> <p>○生徒・教員への希望図書アンケートを実施するなど、リクエストを受付して本を購入できた。（中学校）</p> <p>○学校司書と司書教諭等の話し合いにより本の選定を行った。（中学校）</p> <p>○国語教科書掲載図書を充実させた。（中学校）</p> <p>○蔵書の配分を考えた選書・廃棄を進め、古い図書の整理、買い替えを行った。（中学校）</p> <p>○学校の必要に応じ、予算の範囲内で学校図書の購入を行った。（教育総務課）</p>	<p>○本の劣化が激しく、修繕が必要。</p> <p>○情報収集を欠かさず、話題の本や生徒の関心の高い本を購入する必要がある。</p> <p>○古い本を整理し、配架バランスに気を配る必要がある。</p> <p>○今後さらに職員の希望を入れて図書選定をする必要がある。</p>

3 学校での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(3) 学校図書館の機能充実

取組	成果	課題
○学校図書を活用した指導の充実（学校教育課）	○各校における図書機能が充実するよう、市内小中学校全校に司書教諭の免許を持つ教員を配置し、その教諭に教育委員会から司書教諭を発令した。（学校教育課） 【発令実績】 令和元年度 52人（市内全校発令） 令和2年度 52人（市内全校発令） 令和3年度 51人（市内全校発令） 令和4年度 51人（市内全校発令） 令和5年度 50人（市内全校発令）	
○学校図書館司書補助員および学校司書の配置（教育総務課・学校教育課）	○各校における図書機能が充実するよう、市内小中学校に学校司書を配置した。 【配置実績】 令和元年度 31人（小学校は2校兼務12名） 令和2年度 33人（市内全校発令・小学校は2校兼務3名） 令和3年度 33人（市内全校発令・小学校は2校兼務13名） 令和4年度 33人（市内全校発令・小学校は2校兼務13名） 令和5年度 33人（市内全校発令・小学校は2校兼務13名）	専任の学校司書の配置を進める必要がある。
○蔵書管理体制の整備（教育総務課）	○学校図書館の標準冊数の達成に向け、配分予算を通し学校への支援を行った。その結果、特に中学校において、充足率の改善【95.0%（H31.3）→97.9%（R5.3）】が見られた。（教育総務課） ○学校図書館の蔵書管理システム導入の新規事業化に向け、H30からR2にかけて働きかけを行った。（教育総務課）	○配分予算のため、財政状況等により、消耗品費全体が縮減された場合、十分な予算額が確保できないおそれがある。

	<p>○学校の必要に応じてブックラベル等の書籍の装備や本棚等の図書備品の購入を行った。(教育総務課)</p> <p>○小中学校における学校図書館蔵書管理システムの整備のための予算要求を行った。(教育総務課)</p>	<p>○小中学校における学校図書館蔵書管理システムの整備を行うことが必要。(教育総務課)</p>
--	---	--

3 学校での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(1) 子どもの読書に関わる人材の育成

取組	成果	課題
○司書教諭・学校図書館司書補助員等の資質向上（所沢図書館・学校教育課）	<p>○学校図書館司書研修会に講師として職員を派遣した。（所沢図書館）</p> <p>○学校司書研修会を実施した。令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、年2回の開催となったが、令和4年度は4回実施した。令和5年度も4回を予定している。（学校教育課）</p> <p>【開催実績】</p> <p>令和元年度 3回 令和2年度 2回 令和3年度 2回 令和4年度 4回</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響でしばらく研修会ができなかったため、少しずつコロナ前に実施していた研修を再開していく必要がある。</p> <p>○学校現場のニーズにあった研修内容や研修方法にする必要がある。</p>

3 学校での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(2) 松井小学校図書館と地域の連携

取組	成果	課題
○松井小学校図書館と地域の連携（学校教育課・所沢図書館）	<p>○市内の小中学校、幼稚園・保育園・こども園・児童館に対して、松井小学校図書館利用について活用を呼びかけ、利用希望者の利用申請書の受付を行った。（学校教育課）</p> <p>○松井小学校図書館の機能充実として、おはなし会や工作会等、図書館利用を促進する行事を実施している。（所沢図書館）</p>	○年度当初の早い時期に周知することで、利用がスムーズになる。

3 学校での推進

Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及として

(3) 読書活動の啓発・広報

取組	成果	課題
<p>○子どもの読書活動に関する広報の充実 (小中学校)</p> <p>○高等学校での啓発活動</p>	<p>○市立図書館の広報紙等を図書室や各学級に掲示した。(小学校)</p> <p>○図書委員会で毎月図書館新聞を発行し、全生徒に配布した。また、生徒朝会で名作月間の本を紹介した。(中学校)</p> <p>○学校司書による図書案内を随時発行した。(中学校)</p> <p>○図書館のマスコットキャラクターの募集を全校生徒に行い、キャラクターを決定してホームページや広報物に使用した。(高等学校)</p> <p>○所沢図書館との交流事業として、図書委員おすすめの本のポップを所沢図書館分館に展示した。(高等学校)</p>	<p>○掲示をしても目にしていない児童も多かった。</p>

4 図書館での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(1) 図書館における読書機会の提供・充実

取組	成果	課題
○「おはなし会」の充実 (所沢図書館)	○定例おはなし会を実施した。(所沢図書館) 【開催実績】 令和元年度 281回(のべ2,892人) 令和2年度 102回(のべ 583人) 令和3年度 121回(のべ 779人) 令和4年度 282回(のべ1,785人)	○おはなし会の内容をさらに向上させ、参加者数の増加を目指す。
○「かがくあそび」・「工作教室」の充実 (所沢図書館)	○本館でかがくあそび、工作会を開催した。(所沢図書館) 【開催実績】 令和元年度 定例9回(のべ161人) 特別行事3回(のべ90人) 令和2年度 定例6回(のべ96人) 特別行事2回(のべ44人) 令和3年度 定例6回(のべ76人) 特別行事2回(のべ34人) 令和4年度 定例11回(のべ148人) 特別行事4回(のべ99人)	○かがくあそび、工作会の内容をさらに向上させ、参加者数の増加を目指す。
○児童書おたのしみセットの貸出(所沢図書館)	○新型コロナウイルス感染予防のため、図書館が臨時休館していた期間に、館内に立ち入りが出来ず、書架を見ることが出来ない子どもたちのために、赤ちゃん絵本、絵本、やさしいものがたり、ものがたり、ティーンズ向け等の年齢毎のセットを作り、貸出を行いました。 令和2年度 809セット (4月4日～9日、5月19日～31日)	

4 図書館での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(1) 図書館における読書機会の提供・充実

取 組	成 果	課 題
○「子ども読書の日」の普及（所沢図書館）	○全館で子ども読書の日関連行事を実施した。 （所沢図書館）	○行事内容の充実を図り、「子ども読書の日」についてさらなる周知を行う必要がある。

4 図書館での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(2) 図書館の機能充実

取組	成果	課題
○子どもの本の選定・収集の充実（所沢図書館）	○選書会議を週1回行い、計画的に児童書の収集を行った。（所沢図書館） 【子ども1人あたり蔵書数実績】 令和元年度 6.0冊 令和2年度 6.2冊 令和3年度 6.3冊 令和4年度 6.5冊	○今後は古くなった本の除籍にも力を入れながら計画的に児童書の収集を進め、適切な蔵書を構築する必要がある。
○子ども向けサービスの充実（所沢図書館）	○各種子ども向け行事を開催した。（所沢図書館） 【参加実績】 令和元年度 13,371人 令和2年度 4,071人 令和3年度 6,876人 令和4年度 9,082人	○子ども向け行事の参加者数が減少しているため、さらなるサービス充実のための検討を行う必要がある。
○子ども向け広報の充実（所沢図書館）	○子ども向け広報紙「ほんのもりのトベア」、月間行事カレンダーを毎月1回作成し、市立図書館全館のほか小学校・保育園、市立幼稚園、児童館に配布した。（所沢図書館） 【ほんのもりのトベア作成部数】 令和元年度 毎月760部 令和2年度 毎月760部 令和3年度 毎月760部 令和4年度 毎月760部 【月間行事カレンダー作成部数】 令和元年度 ポスター毎月15部 本館用チラシ毎月60部 令和2年度 ポスター毎月15部 本館用チラシ毎月60部 令和3年度 ポスター毎月15部 本館用チラシ毎月60部 令和4年度 ポスター毎月15部 本館用チラシ毎月60部	○子ども向け広報のさらなる内容充実を図り、図書館の利用促進につなげる必要がある。

4 図書館での推進

I 子どもの読書環境の整備・充実として

(2) 図書館の機能充実

取組	成果	課題
○読書活動の困難な子どもへの支援（所沢図書館） 【障害のある子どもへの支援】	○点字図書・録音資料等、障害に応じた資料についての情報収集と提供に努めた。（所沢図書館） ○平成26年度から、市立小学校特別支援学級からの要望に応じ、出張おはなし会を実施した。（所沢図書館） 【開催実績】 令和元年 10回（富岡分館） 令和2年 2回（富岡分館） 令和3年 2回（富岡分館） 令和4年 7回（富岡分館）	○障害のある子どものため、障害に応じた資料をさらに充実させる必要がある。
【日本語を母語としない子どもへの支援】	○外国語で書かれた資料の収集拡大に努めた。（所沢図書館）	○日本語を母語としない子どものため、外国語で書かれた資料をさらに充実させる必要がある。
【入院中の子どもへの支援】	○防衛医科大学校病院院内学級「ひまわり学級」（並木小・中央中分教場）への出張おはなし会を実施した。コロナウイルス感染症感染防止のため、病院側が落ち着くまでは学級文庫の貸出のみとなっている。（所沢図書館） 【実施実績】 令和元年度 11回（うち3回は学級文庫の貸出のみ） 令和2年度 9回（学級文庫の貸出のみ） 令和3年度 12回（学級文庫の貸出のみ） 令和4年度 12回（学級文庫の貸出のみ）	

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(1) 図書館利用教育の推進

取組	成果	課題
○図書館司書による学級訪問（ブックトーク）の充実（所沢図書館）	<p>○市内小学校3年生全学級へのブックトークを実施した。（所沢図書館）</p> <p>○市内小学校他学年の学級の希望に応じてブックトークを実施した。（所沢図書館）</p> <p>【実施実績】</p> <p>令和元年度 23クラス 北野小学校1年生3クラス 柳瀬小学校1年生2クラス 並木小学校ひまわり学級1クラス（8回） 中富小学校特別支援学級1クラス 富岡小学校特別支援学級1クラス（9回）</p> <p>令和2年度 14クラス 北野小学校1年生3クラス 所沢小学校2年生6クラス 上新井小学校2年生3クラス 富岡小学校特別支援学級1クラス（2回）</p> <p>令和3年度 8クラス 北野小学校1年生3クラス 北野小学校2年生3クラス 富岡小学校特別支援学級1クラス（2回）</p> <p>令和4年度 17クラス 北野小学校1年生3クラス 北野小学校2年生3クラス 中央小学校1年生2クラス 中央小学校2年生2クラス 富岡小学校特別支援学級1クラス（7回）</p>	○小学校他学年や中学校へのブックトーク実施を拡大するために、学校にPR する必要がある。
○図書館見学の受け入れ（所沢図書館）	<p>○小中学校・幼稚園・保育園・児童館等からの図書館見学を受け入れた。（所沢図書館）</p> <p>【受入実績】</p> <p>令和元年度 66団体 令和2年度 24団体 令和3年度 29団体 令和4年度 35団体</p>	○図書館見学ができることを学校に周知する必要がある。

資料編

<p>○図書館職場体験・ボランティア体験の受け入れ (所沢図書館)</p>	<p>○中学生等の職場体験、就業体験、職業研究を受け入れた。(所沢図書館)</p> <p>【受入実績】</p> <p>令和元年度 職場体験 14 校 令和4年度 職場体験 1 校</p> <p>○夏休みに学生ボランティア体験を受け入れた。(所沢図書館)</p>	
---	--	--

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(2) 学校図書館への支援

取組	成果	課題								
<p>○高等学校に対する支援 (所沢図書館・高等学校)</p>	<p>○市内県立高等学校6校が所沢図書館に団体利用登録し、団体貸出を利用した。(所沢図書館)</p> <p>【貸出実績】</p> <table data-bbox="464 656 802 824"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>641冊</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>547冊</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>303冊</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>354冊</td> </tr> </table> <p>○市内県立高等学校司書と市立図書館の懇談会を開催した。(所沢図書館)</p> <p>○平成27年度から、「高等学校向け利用案内」を配布した。(所沢図書館)</p>	令和元年度	641冊	令和2年度	547冊	令和3年度	303冊	令和4年度	354冊	<p>○ティーンズ向けサービスの向上のため、今後さらなる連携の可能性を模索する必要がある。</p>
令和元年度	641冊									
令和2年度	547冊									
令和3年度	303冊									
令和4年度	354冊									
<p>○特別支援学校に対する支援(所沢図書館・特別支援学校)</p>	<p>○特別支援学校からの要望に応じ、おはなし会を実施した。(所沢図書館)</p>	<p>○障害のある子どもへのサービス向上のため、今後さらなる連携の可能性を模索する必要がある。</p> <p>○所沢特別支援学校は小・中学部のみのため、児童生徒を中心とした図書活動(全校読書普及活</p>								

		動、蔵書管理等)ができていない。児童生徒が行える活動を今後検討していく必要がある。
--	--	---

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(1) 学校図書館への支援

取組	成果	課題
○学校団体貸出の利用促進 (所沢図書館)	○小中学校への学校団体貸出を実施した。(所沢図書館) 【利用実績】 令和元年度 18,397冊 令和2年度 10,854冊 令和3年度 15,434冊 令和4年度 12,492冊	○貸出数を伸ばすため、学校へPRする必要がある。 ○必要な資料について、学校からのアンケートや学級訪問時の聞き取り等により把握していく必要がある。
○市内小中学校連絡業務便の運行(所沢図書館・小中学校)	○学校団体貸出の利便性を図るため、市内全小中学校・市内県立高等学校6校、図書館間の連絡業務便を定期的に運行した。(所沢図書館) ○各学年・教科で、必要に応じて市内小中学校連絡業務便を活用した。(小中学校)	○長期的な視点にたつて資料活用する授業計画を立てられず、連絡業務便の利用に教科・学年の偏りがあった。
○図書館司書による情報提供(所沢図書館)	○小中学校向け利用案内「図書館利用案内 小中学校の先生方へ」を配布した。(所沢図書館) ○窓口・電話での相談業務を実施した。(所沢図書館)	○市立図書館と学校との連携を深めるため、さらに情報交換を密にしてい

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

3 推進体制の整備

取 組	成 果	課 題
○所沢市子どもの読書活動推進連絡会の開催（所沢図書館・学校教育課・経営企画課・財政課・公民館・こども支援課・青少年課・幼稚園・保育園・保健センター・教育総務課・社会教育課・生涯学習推進センター・小中学校・高等学校・特別支援学校）	○事務局として所沢市子どもの読書活動推進連絡会を開催し、関係各課の連携を深めた。（所沢図書館・学校教育課） 【開催実績】 令和元年度 3回 令和2年度 1回 令和3年度 2回 令和4年度 3回 ○所沢市子どもの読書活動推進連絡会委員を選出し、子どもの読書活動についての情報交換・連絡調整を行った。（経営企画課・財政課・公民館・こども支援課・青少年課・幼稚園・保育園・保健センター・教育総務課・社会教育課・生涯学習推進センター・小中学校・高等学校・特別支援学校）	○所沢市子どもの読書活動推進連絡会において関係機関との連携をより一層深め、協力して子どもの読書活動推進を図っていく必要がある。

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

3 推進体制の整備

取組	成果	課題
<p>○乳幼児向けサービスに関する情報交換（所沢図書館・保育園・幼稚園・児童館・公民館・保健センター）</p>	<p>○所沢市こども支援センターと連携し、こども支援センター（子育て支援）での出張おはなし会を実施した。（所沢図書館）</p> <p>【参加実績】</p> <p>令和元年 11回 令和2年 3回 令和3年 11回 令和4年 12回</p> <p>○各施設間で互いの施設の広報紙等を交換し、行事等の情報を共有した。（保育園）</p> <p>○所沢図書館と連携し、読み聞かせ会への参加や、絵本の団体貸出を活用した。（市立幼稚園）</p> <p>○平成27年度から、市民フェスティバルに参加して、地域に幼稚園をアピールするとともに読書の楽しさを伝えた。（市立幼稚園）</p> <p>○埼玉県狭山丘陵生き物ふれあいの里センター、エコクラブ、市立図書館との共催により、「森の図書館」を2回開催した。（市立幼稚園）</p> <p>○図書館だよりを掲示する等、他機関との情報交換・共有を行った。（児童館）</p> <p>○保健センターが実施する「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」へ職員を派遣した。（児童館）</p> <p>○文庫の定例会を実施した。（児童館）</p> <p>○関係機関と連携して子育て学級、子どもの読書活動に関する講座等を開催した。（公民館）</p> <p>○「はじめてのおもちゃ・絵本コーナー」ボランティア研修会を開催した。（保健センター）</p>	<p>○他の施設の行事等を実際に目にする機会がない。</p> <p>○関係機関間の情報交換が不足している。</p> <p>○利用者のニーズ把握が十分でない。</p> <p>○今後、乳幼児向けサービスの専門家等を招いた講座を取り入れていきたい。</p>

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として（続き）

取組	成果	課題
<p>○ティーンズ向けサービスに関する情報交換（所沢図書館・中学校・高等学校・児童館）</p>	<p>○市立図書館と市内県立高等学校司書との懇談会を実施した。（所沢図書館）</p> <p>○市立図書館との情報交換を行った。（中学校）</p> <p>○平成29年度より、市立図書館が発行するリーフレットを選書に活用し、学校図書館内に掲示した。（中学校）</p> <p>○市立図書館との連携を行った。（児童館）</p>	<p>○関係機関との新たな連携の可能性について模索する必要がある。</p> <p>○近隣中学校、高等学校との連携を強化したい。</p>
<p>○障害児向けサービスに関する情報交換（所沢図書館・小中学校・特別支援学校）</p>	<p>○市立図書館との連携により、特別支援学級での出張おはなし会を実施した。（小学校）</p> <p>○平成29年度に、市立図書館の中継により、県立総合教育センターの特別支援教育に関わる資料の借り受け・返却を行った。（中学校）</p>	<p>○小中学校特別支援学級、特別支援学校との連携をさらに密にしていく必要がある。</p> <p>○特別支援学級の授業でも利用できる学校図書館という視点が足りなかった。</p> <p>○小中学校の特別支援学級、市立図書館と定期的に情報交換を行い、相互理解を深め、連携・協力して障害のある子どもたちの読書活動を支援するための方法を検討していきたい。</p>

4 図書館での推進

Ⅱ 学校・地域等の連携による推進体制の整備として

(4) 子どもの読書に関わる人材の育成

取組	成果	課題
<p>○読み聞かせ・おはなしボランティアの養成・支援 (所沢図書館)</p>	<p>○おはなし会ボランティア勉強会、ストーリーテリング勉強会を各年度実施した。(所沢図書館)</p> <p>【実施実績】</p> <p>おはなし会ボランティア勉強会 令和元年度 10回 令和2年度 6回 令和3年度 5回 令和4年度 11回</p> <p>ストーリーテリング勉強会 令和元年度 10回 令和2年度 6回 令和3年度 4回 令和4年度 11回</p> <p>○ボランティア関連講座を開催した。(所沢図書館)</p> <p>【開催実績】</p> <p>令和元年 読み聞かせボランティア講座(中級) 令和2年 中止 令和3年 ストーリーテリング入門講座 令和4年 読み聞かせボランティア講座(初級)</p>	
<p>○児童サービス担当司書の養成(所沢図書館)</p>	<p>○日本図書館協会「児童図書館員専門養成講座」、東京子ども図書館「短期お話の講習会」、埼玉県図書館協会「児童サービス研修会」「参考調査研修会」等の外部研修会に職員を派遣した。(所沢図書館)</p>	<p>○今後も担当職員のスキルアップのため、各種研修会に参加する必要がある。</p>

4 図書館での推進

Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及として

(1) 読書活動の啓発・広報

取組	成果	課題
○子どもの読書活動に関する広報の充実 (所沢図書館)	○子ども向け広報紙「ほんのもりのトベア」、月間行事カレンダーを発行した。また、図書館広報紙「今月の図書館」に子ども向け行事のページを設けている。(所沢図書館) ○図書館ホームページ内に「こどものページ」を設けている。(所沢図書館)	
○講演会・講座等の開催 (所沢図書館)	○令和元年に、児童文学講演会「藤田浩子さん講演会」を開催。(参加人数50人) (所沢図書館) ○令和4年に、「子どもと絵本をたのしもう講演会」を開催。(参加人数21人) (所沢図書館) ○令和4年に、「子ども折り紙教室講座」を開催。(参加人数32人) ○令和5年に所沢市みどり自然課、おおたかの森トラストと共催で「みどりの森と本の森と」を開催し、自然とのふれあいと講演が行われた。 (参加人数32人) ○令和5年に「ところざわ星空フェスティバル」において、星に関連した本の紹介やおはなし会、工作会を開催。(所沢図書館) (参加人数762人)	

4 図書館での推進

Ⅲ 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発として

(2) 優良な図書の普及

取組	成果	課題
○年齢に応じたブックリストの作成・配布（所沢図書館）	○小中学生向けブックリスト「ほんがいっぱいよんでみよう！」を作成し、全児童生徒に配布した。（所沢図書館） ○乳幼児向けブックリスト「赤ちゃんにえほんを」を作成し、配布した。こども支援センター（子育て支援）と連携し配置した。（所沢図書館）	

子どもの読書アンケート調査結果（令和元年度～令和5年度）

本調査は、所沢市における子どもの読書活動の実態を把握し、読書活動を推進するうえでの基礎資料とするため、平成20年度から毎年実施しているものです。

- 調査対象 本調査は、市内全小学校の2年生・5年生及びその保護者、また、市内全中学校の2年生を対象として実施しています（各校、対象学年のうち1クラスを抽出）。

<各年度調査対象者数>

	学年	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	2年	874	867	907	871	作業中
	5年	992	983	978	952	
中学校	2年	491	474	484	470	
保護者（小学校）		1,561	1,610	1,655	1,508	

（単位：人）

- 調査時期 令和元年度：令和元年11月
令和2年度：令和2年11月
令和3年度：令和3年11月
令和4年度：令和4年11月
令和5年度：令和5年11月

●調査項目

《小中学生》

- 【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。
- 【Q2】あなたは、1週間のうちだいたい何日、本を読みますか。
- 【Q3】あなたは、1か月に本を何冊読みましたか。（読みかけの本や朝読書の本も1冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。）
- 【Q4】Q3で、「0冊」を選択した人は、教えてください。読まなかったのはなぜですか。[複数回答可]
- 【Q5】あなたは、読みたい本があるとき、どうやって手に入れますか。
[複数回答可]
- 【Q6】あなたは、読みたい本があるとき、どうやって探しますか。[複数回答可]
- 【Q7】あなたは、学校図書館（学校の図書室）に行きますか。（授業などで図書室に行くこともふくみます。）

- 【Q8】 Q7で「行かない」を選択した人は、教えてください。行かないのはなぜですか。[複数回答可]
- 【Q9】 あなたは、知りたいことや、分からないことがあった時、どのようにして調べますか。[複数回答可]
- 【Q10】 あなたは、市の図書館に行きますか。
- 【Q11】 Q10で、市の図書館に「よく行く」「たまに行く」と回答した人だけ教えてください。小学校時代も含めて、市の図書館の“おはなし会” “映画会” “かがくあそび”などに行ったことがありますか。
- 【Q12】 Q10で、市の図書館に「行かない」と回答した人だけ教えてください。なぜ行かないのですか。[複数回答可]

《保護者》

- 【Q1】 あなたは、本を読むのが好きですか。
- 【Q2】 あなたは、1か月に何冊ぐらい本を読みますか（マンガ・雑誌は数えません）。
- 【Q3】 あなたは、子どもの頃、本を読むのが好きでしたか。
- 【Q4】 お子さんに、絵本や物語の読み聞かせをしていますか（していましたか）。
- 【Q5】 Q4で、「よくする（した）」「ときどきする（した）」を選択した方だけ、お答えください。月に何冊読み聞かせをします（しました）か。
- 【Q6】 Q4で、「よくする（した）」「ときどきする（した）」を選択した方だけ、お答えください。いつ頃まで読み聞かせをします（しました）か。
- 【Q7】 Q4で、「あまりしない（しなかった）」「しない（しなかった）」を選択した方だけ、お答えください。読み聞かせをしない（しなかった）のは、なぜですか。[複数回答可]
- 【Q8】 市立図書館に、お子さんを連れていきますか。
- 【Q9】 Q8で、市立図書館に「ほとんど行かない」を選択した方だけ、お答えください。あなたが連れて行かないのは、なぜですか。
- 【Q10】 子どもの成長にとって読書が大切だと言われています。あなたは、家庭でどのようなことをされていますか。[複数回答可]

●アンケート調査結果（令和元年度～5年度）

小学校2年生

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	48.7%	52.3%	57.1%	53.4%	作業中
まあまあ好き	40.0%	36.4%	34.0%	37.5%	
あまり好きではない	8.8%	8.8%	7.2%	7.1%	
きらい	2.4%	2.5%	1.7%	2.0%	

【Q2】あなたは、1週間のうち平均何日、本を読みますか。

0日	3.1%	3.3%	1.8%	5.2%	作業中
1日	12.1%	10.5%	11.5%	13.9%	
2日	16.6%	12.3%	11.6%	14.4%	
3日	19.0%	16.4%	16.7%	17.5%	
4日	9.2%	13.7%	11.0%	11.5%	
5日	12.5%	14.7%	12.5%	11.0%	
6日	5.0%	5.8%	7.8%	6.2%	
毎日	22.5%	23.3%	27.1%	20.4%	

【Q3】あなたは、1か月（アンケート実施の直前月）に何冊本を読みましたか。

（読みかけの本も1冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。）

0冊	1.7%	2.3%	1.7%	2.2%	作業中
1～2冊	13.2%	8.8%	6.6%	13.2%	
3～5冊	17.6%	19.4%	16.1%	20.6%	
6～9冊	25.0%	21.7%	20.0%	23.0%	
10冊以上	42.3%	47.9%	55.6%	40.6%	

【Q4】Q3で『0冊』を選択した人は、教えてください。読まなかったのはなぜですか。（複数回答可）

本が好きでないから	13.3%	35.0%	33.3%	52.6%	作業中
勉強が忙しいから	66.7%	30.0%	20.0%	42.1%	
テレビ・ビデオを見るから	66.7%	25.0%	40.0%	21.1%	
ゲームをするから	53.3%	40.0%	53.3%	42.1%	
友達と遊ぶから	33.3%	30.0%	46.7%	21.1%	
読みたい本がないから	40.0%	50.0%	26.7%	36.8%	
面白い本がないから	40.0%	40.0%	26.7%	21.1%	
誰かに読んでもらえなかったから	13.3%	5.0%	13.3%	0.0%	
その他	40.0%	15.0%	13.3%	10.5%	

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
--	-----	-----	-----	-----	-----

【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。（複数回答可）

本屋等で買う	51.0%	49.5%	51.5%	51.8%	作業中
学校で借りる	64.1%	63.1%	62.8%	65.1%	
友達から借りる	11.4%	7.6%	10.7%	10.7%	
市の図書館・分館で借りる	31.6%	24.2%	27.3%	26.6%	
家にある本を読む	53.0%	51.3%	59.9%	50.9%	
公民館で借りる	7.1%	7.2%	5.2%	7.9%	
児童館で借りる	7.0%	6.2%	5.1%	5.4%	
インターネットで買う	-	-	-	-	
その他	8.4%	6.3%	9.0%	7.9%	

【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。（複数回答可）

先生に聞く	23.9%	37.1%	32.5%	33.1%	作業中
市の図書館の人に聞く	20.7%	19.3%	18.4%	21.2%	
家の人に聞く	46.6%	47.3%	43.7%	46.0%	
友達に聞く	28.6%	30.2%	31.3%	34.7%	
インターネットで調べる	21.2%	19.1%	22.4%	22.0%	
書店で探す	44.9%	42.4%	43.4%	41.3%	
その他	15.1%	9.2%	11.6%	12.2%	

【Q7】あなたは、学校の図書館（学校の図書室）に行きますか。（授業などで図書室に行くこともふくみます。）

よく行く	45.4%	47.5%	61.0%	40.4%	作業中
たまに行く	47.7%	46.6%	36.0%	54.2%	
ほとんど行かない	5.6%	5.3%	2.5%	4.7%	
行かない	1.3%	0.6%	0.6%	0.9%	

【Q8】Q7で『行かない』を選択した人は、教えてください。行かないのはなぜですか。（複数回答可）

本を読みたくない	18.2%	0.0%	0.0%	25.0%	作業中
読みたい本がない	54.5%	20.0%	60.0%	87.5%	
他の遊びをしたい	72.7%	40.0%	20.0%	37.5%	
部活や委員会の仕事がある	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	
その他	36.4%	60.0%	20.0%	37.5%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q9】あなたは、知りたいことや、分からないことがあった時、どのようにして調べますか。（複数回答可）

インターネットで調べる	24.4%	27.5%	25.2%	31.9%	作業中
学校の図書室で調べる	25.4%	28.6%	32.6%	31.7%	
市の図書館で調べる	15.2%	12.3%	14.1%	15.2%	
家の本で調べる	25.9%	27.2%	30.8%	31.7%	
先生に聞く	25.2%	33.0%	29.0%	30.1%	
家の人に聞く	59.5%	59.9%	58.5%	57.4%	
友達に聞く	28.3%	29.3%	29.1%	32.1%	
その他	9.4%	6.8%	7.8%	7.8%	

【Q10】あなたは、市の図書館に行きますか。

よく行く	14.8%	13.3%	16.6%	15.4%	作業中
たまに行く	50.3%	44.4%	41.3%	49.3%	
行かない	34.6%	42.3%	42.1%	33.4%	

【Q11】Q10で、市の図書館に『よく行く』『たまに行く』と回答した人だけ教えてください。おはなし会、映画会、かがくあそびなどにいったことがありますか。

ある	27.3%	20.1%	31.8%	33.2%	作業中
ない	23.9%	21.6%	40.4%	41.9%	
覚えていない	12.9%	15.5%	26.1%	25.4%	
その他	0.9%	0.6%	1.7%	0.4%	

【Q12】Q10で、市の図書館に『行かない』と回答した人だけ教えてください。なぜ行かないのですか。（複数回答可）

本を読みたくない	2.4%	2.5%	3.4%	5.8%	作業中
図書館が遠い	11.8%	13.6%	27.7%	34.7%	
本の借り方がわからない	3.7%	7.0%	10.5%	12.0%	
家に本がある	13.5%	18.2%	41.4%	45.0%	
時間がない	14.9%	14.6%	44.0%	34.4%	
近くに別に借りに行くところがあるから	6.8%	4.3%	11.8%	14.8%	
その他	7.2%	10.0%	20.2%	23.0%	

小学校5年生

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	40.6%	39.5%	39.1%	38.6%	作業中
まあまあ好き	35.8%	38.5%	37.7%	39.5%	
あまり好きではない	17.2%	16.6%	17.6%	17.6%	
きらい	6.4%	5.2%	5.6%	4.3%	

【Q2】あなたは、1週間のうち平均何日、本を読みますか。

0日	7.3%	7.8%	7.5%	12.7%	作業中
1日	18.6%	16.2%	14.7%	16.3%	
2日	17.5%	14.6%	17.2%	15.4%	
3日	13.5%	14.5%	16.3%	16.0%	
4日	11.4%	11.0%	10.3%	9.9%	
5日	11.3%	13.2%	13.2%	12.3%	
6日	5.5%	5.0%	5.4%	3.9%	
毎日	14.8%	17.9%	15.4%	13.2%	

【Q3】あなたは、1か月（アンケート実施の直前月）に何冊本を読みましたか。

（読みかけの本も1冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。）

0冊	5.3%	6.7%	7.1%	7.1%	作業中
1～2冊	20.6%	20.5%	20.0%	21.0%	
3～5冊	32.3%	33.3%	32.2%	34.1%	
6～9冊	20.6%	17.4%	20.1%	16.9%	
10冊以上	21.2%	22.1%	20.6%	20.6%	

【Q4】Q3で『0冊』を選択した人は、教えてください。読まなかったのはなぜですか。（複数回答可）

本が好きでないから	52.8%	43.9%	47.8%	47.1%	作業中
勉強が忙しいから	9.4%	18.2%	18.8%	13.2%	
テレビ・ビデオを見るから	28.3%	37.9%	43.5%	29.4%	
ゲームをするから	34.0%	50.0%	46.4%	55.9%	
友達と遊ぶから	37.7%	28.8%	39.1%	38.2%	
読みたい本がないから	43.4%	51.5%	33.3%	47.1%	
面白い本がないから	37.7%	40.9%	29.0%	29.4%	
誰かに読んでもらえなかったから	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	
その他	22.6%	16.7%	21.7%	19.1%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。（複数回答可）

本屋等で買う	74.9%	76.1%	72.6%	74.9%	作業中
学校で借りる	46.4%	42.1%	49.1%	44.7%	
友達から借りる	23.5%	26.6%	22.0%	18.3%	
市の図書館・分館で借りる	27.0%	22.0%	22.2%	21.2%	
家にある本を読む	43.6%	42.6%	46.0%	44.4%	
公民館で借りる	4.8%	3.7%	2.6%	3.6%	
児童館で借りる	3.7%	1.4%	2.7%	1.5%	
インターネットで買う	-	-	-	-	
その他	9.3%	14.0%	9.4%	8.8%	

【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。（複数回答可）

先生に聞く	5.8%	4.4%	4.8%	5.1%	作業中
市の図書館の人に聞く	13.3%	9.8%	10.7%	8.5%	
家の人に聞く	37.7%	42.6%	34.9%	35.7%	
友達に聞く	23.5%	28.4%	23.8%	21.7%	
インターネットで調べる	40.0%	47.1%	41.6%	46.4%	
書店で探す	67.0%	65.2%	60.6%	61.6%	
その他	12.8%	10.3%	11.1%	7.4%	

【Q7】あなたは、学校の図書館（学校の図書室）に行きますか。（授業などで図書室に行くこともふくみます。）

よく行く	18.4%	15.9%	20.7%	13.6%	作業中
たまに行く	49.7%	44.4%	46.0%	43.3%	
ほとんど行かない	23.2%	29.2%	24.6%	31.7%	
行かない	8.9%	10.5%	8.7%	11.3%	

【Q8】Q7で『行かない』を選択した人は、教えてください。行かないのはなぜですか。（複数回答可）

本を読みたくない	27.3%	18.4%	23.5%	10.2%	作業中
読みたい本がない	44.3%	57.3%	35.3%	53.7%	
他の遊びをしたい	46.6%	40.8%	41.2%	48.1%	
部活や委員会の仕事がある	13.6%	13.6%	16.5%	18.5%	
その他	22.7%	22.3%	25.9%	28.7%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q9】あなたは、知りたいことや、分からないことがあった時、どのようにして調べますか。（複数回答可）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
インターネットで調べる	67.6%	79.9%	73.8%	79.5%		作業中
学校の図書室で調べる	20.6%	19.0%	18.8%	12.7%		
市の図書館で調べる	10.4%	8.5%	6.6%	7.5%		
家の本で調べる	29.5%	27.2%	24.6%	23.4%		
先生に聞く	17.2%	20.0%	21.0%	23.1%		
家の人に聞く	65.3%	70.1%	65.4%	63.9%		
友達に聞く	29.9%	36.3%	31.8%	36.9%		
その他	10.4%	7.0%	7.8%	4.5%		

【Q10】あなたは、市の図書館に行きますか。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
よく行く	6.8%	4.9%	6.2%	5.1%		作業中
たまに行く	49.2%	41.9%	41.0%	41.7%		
行かない	44.1%	53.2%	52.8%	53.0%		

【Q11】Q10で、市の図書館に『よく行く』『たまに行く』と回答した人だけ教えてください。おはなし会、映画会、かがくあそびなどにいったことがありますか。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
ある	17.8%	33.7%	28.1%	28.7%		作業中
ない	23.7%	40.9%	42.3%	42.8%		
覚えていない	13.7%	24.3%	29.2%	28.3%		
その他	1.2%	1.1%	0.4%	1.1%		

【Q12】Q10で、市の図書館に『行かない』と回答した人だけ教えてください。なぜ行かないのですか。（複数回答可）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
本を読みたくない	6.1%	10.9%	15.1%	9.9%		作業中
図書館が遠い	17.5%	36.9%	36.8%	32.9%		
本の借り方がわからない	5.2%	6.9%	10.7%	9.3%		
家に本がある	16.4%	47.4%	43.2%	47.1%		
時間がない	17.7%	46.3%	42.2%	36.8%		
近くに別に借りに行くところがあるから	6.9%	9.2%	13.6%	11.7%		
その他	11.3%	29.4%	29.7%	27.1%		

中学校 2 年生

元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
-----	------	------	------	------

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	32.6%	32.9%	37.7%	35.2%	作業中
まあまあ好き	40.7%	38.0%	32.7%	41.0%	
あまり好きではない	21.2%	23.2%	20.8%	19.1%	
きらい	5.5%	5.9%	8.7%	4.6%	

【Q2】あなたは、1 週間のうち平均何日、本を読みますか。

0 日	2.9%	8.0%	0.0%	0.0%	作業中
1 日	4.7%	8.4%	2.0%	8.7%	
2 日	6.7%	4.9%	0.2%	2.8%	
3 日	3.3%	8.2%	6.3%	5.3%	
4 日	24.6%	13.1%	32.5%	21.2%	
5 日	35.8%	37.4%	38.6%	38.2%	
6 日	6.3%	8.4%	8.5%	8.3%	
毎日	15.3%	11.6%	11.9%	15.6%	

【Q3】あなたは、1 か月（アンケート実施の直前月）に何冊本を読みましたか。

（読みかけの本も 1 冊に数えます。マンガ・雑誌は数えません。）

0 冊	0.0%	5.3%	7.0%	6.8%	作業中
1～2 冊	56.8%	50.6%	47.5%	47.8%	
3～5 冊	27.1%	28.3%	29.2%	27.2%	
6～9 冊	46.4%	7.2%	7.6%	9.5%	
10 冊以上	6.3%	8.6%	8.7%	8.7%	

【Q4】Q3 で『0 冊』を選択した人は、教えてください。読まなかったのはなぜですか。（複数回答可）

本が好きでないから	0.0%	48.0%	58.8%	65.6%	作業中
勉強が忙しいから	0.0%	28.0%	26.5%	21.9%	
テレビ・ビデオを見るから	0.0%	36.0%	58.8%	40.6%	
ゲームをするから	0.0%	60.0%	58.8%	78.1%	
友達と遊ぶから	0.0%	40.0%	47.1%	53.1%	
読みたい本がないから	0.0%	40.0%	58.8%	65.6%	
面白い本がないから	0.0%	24.0%	35.3%	34.4%	
誰かに読んでもらえなかったから	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	
その他	0.0%	12.0%	26.5%	6.3%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q5】あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか。（複数回答可）

本屋等で買う	82.3%	84.2%	83.5%	84.7%	作業中
学校で借りる	26.5%	23.2%	27.1%	32.1%	
友達から借りる	26.3%	19.2%	18.4%	21.1%	
市の図書館・分館で借りる	13.2%	15.2%	10.7%	11.5%	
家にある本を読む	39.3%	40.1%	37.6%	47.7%	
公民館で借りる	1.0%	3.4%	1.2%	1.5%	
児童館で借りる	0.8%	0.2%	0.4%	0.0%	
インターネットで買う	20.8%	28.7%	26.0%	33.4%	
その他	3.9%	3.8%	3.3%	3.8%	

【Q6】あなたは、読みたい本をどのようにして探しますか。（複数回答可）

先生に聞く	1.4%	2.3%	2.9%	2.6%	作業中
市の図書館の人に聞く	2.6%	2.5%	2.9%	3.0%	
家の人に聞く	15.7%	16.2%	16.9%	24.0%	
友達に聞く	24.8%	20.9%	18.2%	22.8%	
インターネットで調べる	61.3%	69.8%	69.2%	73.6%	
書店で探す	62.3%	64.6%	54.1%	61.7%	
その他	5.9%	4.4%	5.2%	4.9%	

【Q7】あなたは、学校の図書館（学校の図書室）に行きますか。（授業などで図書室に行くこともふくみます。）

よく行く	11.2%	10.3%	12.0%	11.5%	作業中
たまに行く	29.7%	19.6%	25.6%	26.0%	
ほとんど行かない	36.7%	35.9%	26.0%	36.2%	
行かない	22.4%	34.2%	36.4%	26.2%	

【Q8】Q7で『行かない』を選択した人は、教えてください。行かないのはなぜですか。（複数回答可）

本を読みたくない	18.2%	19.8%	17.0%	24.4%	作業中
読みたい本がない	46.4%	41.4%	44.3%	40.7%	
他の遊びをしたい	47.3%	53.7%	51.1%	58.5%	
部活や委員会の仕事がある	10.9%	18.5%	18.2%	9.8%	
その他	24.5%	21.6%	23.9%	32.5%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q9】あなたは、知りたいことや、分からないことがあった時、どのようにして調べますか。（複数回答可）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
インターネットで調べる	94.1%	91.4%	92.4%	95.5%		作業中
学校の図書室で調べる	6.7%	4.9%	3.9%	7.0%		
市の図書館で調べる	4.3%	4.4%	1.4%	2.3%		
家の本で調べる	12.0%	14.1%	13.0%	13.4%		
先生に聞く	17.1%	24.3%	19.8%	24.9%		
家の人に聞く	50.1%	47.5%	42.6%	50.2%		
友達に聞く	41.1%	45.4%	39.7%	51.7%		
その他	2.9%	3.8%	2.9%	3.6%		

【Q10】あなたは、市の図書館に行きますか。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
よく行く	4.9%	2.6%	4.5%	2.6%		作業中
たまに行く	28.1%	27.7%	23.6%	24.7%		
行かない	67.0%	69.9%	71.9%	72.6%		

【Q11】Q10で、市の図書館に『よく行く』『たまに行く』と回答した人だけ教えてください。おはなし会、映画会、かがくあそびなどにいったことがありますか。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
ある	9.4%	35.0%	40.5%	33.6%		作業中
ない	15.7%	38.5%	41.9%	44.5%		
覚えていない	7.9%	25.9%	17.6%	22.7%		
その他	0.0%	0.7%	0.0%	1.6%		

【Q12】Q10で、市の図書館に『行かない』と回答した人だけ教えてください。なぜ行かないのですか。（複数回答可）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
本を読みたくない	12.4%	19.3%	20.1%	25.8%		作業中
図書館が遠い	25.9%	41.7%	38.5%	45.7%		
本の借り方がわからない	2.6%	5.7%	10.1%	6.7%		
家に本がある	25.9%	35.6%	32.5%	45.5%		
時間がない	31.0%	43.8%	43.7%	53.4%		
近くに別に借りに行くところがあるから	4.7%	8.8%	9.2%	13.8%		
その他	13.2%	25.1%	28.2%	24.6%		

《保護者》

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q1】あなたは、本を読むのが好きですか。

好き	34.1%	35.9%	34.1%	32.7%	作業中
まあまあ好き	41.8%	41.5%	41.0%	42.4%	
あまり好きではない	21.8%	20.7%	22.5%	23.0%	
嫌い	2.3%	1.9%	2.4%	1.9%	

【Q2】あなたは、1か月に何冊ぐらい本を読みますか。

(マンガ・雑誌は数えません)

0冊	36.4%	34.8%	35.5%	36.5%	作業中
1～2冊	46.0%	48.1%	46.1%	46.2%	
3～5冊	11.6%	11.1%	11.5%	11.3%	
6～9冊	3.1%	2.7%	2.8%	2.5%	
10冊以上	2.9%	3.3%	3.7%	3.3%	

【Q3】あなたは、子どもの頃、本を読むのが好きでしたか。

好きでした	35.4%	34.3%	36.0%	33.4%	作業中
まあまあ好きでした	29.4%	32.7%	30.8%	31.8%	
あまり好きではなかった	29.6%	27.9%	26.3%	28.8%	
嫌いでした	5.6%	5.1%	6.7%	5.8%	

【Q4】お子さんに、絵本や物語の読み聞かせをしていますか。

よくする(した)	38.7%	36.3%	37.4%	40.3%	作業中
ときどきする(した)	45.9%	46.7%	45.6%	43.9%	
あまりしない(しなかった)	12.7%	15.0%	14.3%	12.9%	
しない(しなかった)	2.7%	2.0%	2.5%	1.7%	

【Q5】Q4で、『よくする(した)』『ときどきする(しました)』を選択した方だけ、お答えください。月に何冊読み聞かせをします(しました)か。

1～2冊	18.8%	18.3%	18.4%	20.0%	作業中
3～5冊	31.4%	31.4%	34.6%	30.3%	
6冊以上	49.8%	50.3%	47.5%	49.6%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q6】 Q4で、『よくする(した)』『ときどきする(した)』を選択した方だけ、お答えください。いつ頃まで読み聞かせをします(しました)か。

小学校に入学するまで	66.6%	67.4%	66.2%	69.2%	作業中
小学3年生頃まで	21.0%	21.5%	20.5%	19.8%	
小学6年生頃まで	4.1%	4.0%	4.4%	4.6%	
中学生まで	0.6%	0.3%	0.6%	0.0%	
その他	7.7%	6.9%	8.5%	6.3%	

【Q7】 Q4で、『あまりしない(しなかった)』『しない(しなかった)』を選択した方だけ、お答えください。読み聞かせをしない(しなかった)のは、なぜですか。(複数回答可)

子どもは本が好きでないから	7.1%	19.7%	15.1%	15.9%	作業中
子どもは習い事が忙しいから	5.1%	4.4%	7.2%	5.0%	
子どもはテレビ・ビデオを見るから	13.5%	20.8%	24.0%	25.0%	
子どもはゲームをするから	5.8%	9.9%	11.1%	12.3%	
子どもは友達と遊ぶから	7.9%	12.0%	15.1%	9.5%	
本がないから	5.3%	12.0%	9.0%	7.7%	
読み聞かせをする時間がないから	33.2%	50.7%	53.0%	52.3%	
兄弟が読んであげているから	4.8%	8.8%	5.7%	6.4%	
その他	17.3%	26.3%	25.4%	30.5%	

【Q8】 市立図書館(分館も含む)に、お子さんを連れて行きますか。

よく行く	10.5%	8.0%	10.4%	10.9%	作業中
たまに行く	41.6%	33.9%	34.5%	35.7%	
ほとんど行かない	47.9%	58.2%	54.5%	53.6%	

【Q9】 Q8で、市立図書館に『ほとんど行かない』を選択した方だけ、お答えください。あなたが連れて行かないのは、なぜですか。

子どもが本を読みたがらないから	20.6%	19.7%	20.2%	20.9%	作業中
図書館が遠いから	22.9%	21.8%	24.5%	23.8%	
借り方がわからないから	1.1%	1.6%	1.3%	1.2%	
家に本があるから	20.9%	25.0%	24.6%	25.1%	
その他	34.5%	31.9%	31.0%	31.9%	

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
-----	-----	-----	-----	-----

【Q10】子どもの成長にとって読書が大切だと言われています。あなたは、家庭でどのようなことをされていますか。（複数回答可）

子どもの読んだ本を話題にする	15.7%	47.1%	42.8%	48.5%	作業中
子どもが本を読んだらほめる	15.6%	45.8%	42.4%	40.7%	
家に本をそろえる	15.7%	43.9%	44.1%	46.9%	
読み聞かせをする	11.3%	32.0%	32.3%	31.7%	
自分が読書している姿を見せる	6.7%	19.2%	17.5%	16.4%	
図書館に連れて行く	13.4%	30.2%	33.2%	33.9%	
おはなし会や読み聞かせに連れて行く	2.7%	6.5%	6.2%	6.8%	
親子で本を話題にして会話をする	10.3%	27.4%	28.9%	27.5%	
親と子が一緒に時間読書をして過ごす	3.9%	12.7%	11.0%	11.7%	
何もしない	2.3%	6.6%	7.1%	6.2%	
その他	2.4%	6.3%	5.9%	5.8%	

計画策定経過

■令和5年度

4月	・教育委員会4月定例会（計画策定予定について報告）
5月31日	・第1回子どもの読書活動推進計画策定委員会 正副委員長の選出
7月26日	・第2回子どもの読書活動推進計画策定委員会 所沢市子どもの読書活動推進計画（素案）の検討
8月29日	・第3回子どもの読書活動推進計画策定委員会 所沢市子どもの読書活動推進計画（素案）の作成
10月11日	・所沢市立所沢図書館協議会（素案について意見をいただく）
10月25日	・第4回子どもの読書活動推進計画策定委員会 所沢市子どもの読書活動推進計画（素案）の検討
10月27日	教育委員会10月定例会（パブリックコメント報告）
11月	・所沢市子どもの読書アンケート調査実施（10/15～11/15の実績）
11月17日	教育委員会定例会
11月21日	・政策会議 ・全庁照会
12月21日 ～1月20日	・パブリックコメントによる市民からの意見募集
1月	・政策会議 ・教育委員会1月定例会
1月	・第5回子どもの読書活動推進計画策定委員会
2月	・教育委員会2月定例会 ・図書館協議会 ・第6回子どもの読書活動推進計画策定委員会
3月	・「第4次所沢市子どもの読書活動推進計画」 市長決裁・策定

○所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づき、所沢市子どもの読書活動推進計画（以下「推進計画」という。）を策定するため、所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 推進計画の策定に関すること。
- (2) 推進計画の実施に向けた総合的な調整に関すること。
- (3) その他推進計画の策定に関し、必要と認められること。

(組織)

第3条 委員会は、委員25人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから所沢市教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 所沢市立小中学校の代表者
- (2) 所沢市内高等学校の代表者
- (3) 所沢市内特別支援学校の代表者
- (4) 別表に掲げる課等の職員
- (5) その他幼児教育に携わる者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から推進計画の策定が終了した日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(意見の聴取等)

第7条 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対し、委員会の会議に出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育総務部所沢図書館において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

経営企画部経営企画課
財務部財政課
市民部まちづくりセンター
こども未来部こども支援課
こども未来部青少年課
こども未来部保育幼稚園課
健康推進部健康づくり支援課
教育総務部教育総務課
教育総務部社会教育課
教育総務部所沢図書館
学校教育部学校教育課
学校教育部所沢第二幼稚園

所沢市子どもの読書活動推進計画策定委員会委員名簿

所 属	職 名	氏 名
経営企画課	主査	岩田 堯之
財政課	主任	高橋 淳一
市民部（三ヶ島まちづくりセンター）	主査	○福嶋 美穂
こども支援課	主査	大河原 美和子
青少年課	主査	三坂 奈津恵
保育幼稚園課（新所沢保育園）	主査（保育士）	小林 友子
健康づくり支援課（保健センター）	主幹	松本 加代子
教育総務課	主査	大久保 卓司
社会教育課（生涯学習推進センター）	係長	○藤巻 幸子
埼玉県立所沢中央高等学校 (県立高等学校長協会所沢ブロック)	司書	佐藤 直子
埼玉県立所沢特別支援学校	教諭	太田 歩美
所沢第六文化幼稚園 (所沢市私立幼稚園協会)	園長	阿部 泰己
所沢市立富岡小学校	校長	◎高橋 順
所沢市立柳瀬中学校	校長	猪口 茂
所沢市立荒幡小学校	教諭	上原 智子
所沢市立小手指中学校	教諭	北澤 みつき
所沢市立所沢第二幼稚園	主査	小高 香織
学校教育課（図書館担当）	指導主事	渡野邊 拓
学校教育課（幼稚園担当）	指導主事	北嶋 一済
所沢図書館	主事	神山 綾花

◎委員長 ○副委員長

事務局

所沢図書館	館長	橋本 浩志
	主査	荒井 英子
	主査	本橋 佐和
	主査	小井澤 翠
	主任	小林 紗希
	子どもの読書活動 推進員	齋藤 敏男

第4次所沢市子どもの読書活動推進計画

令和6年3月

発行 所沢市

編集 所沢市教育委員会 教育総務部 所沢図書館

〒359-0042 所沢市並木1丁目13番地

TEL 04-2995-6311

FAX 04-2992-1421

E-mail b9956311@city.tokorozawa.lg.jp

HP <https://www.tokorozawa-library.jp>